

令和元年度第3回危機管理委員会報告（災害対策）

日 時：令和元年10月10日（木）午後7時15分

場 所：静岡市静岡医師会2階会議室

出席者：市保健医療課、市危機管理課

柴山修介、千原幸司、早川 聡、望月 剛、三神美久、吹田浩之、
岡本恭和、森福研一、吉川俊之、依藤崇志各委員
村田年秀、西條正基（事務局）

1. 報告事項

（1）千代田拠点救護所訓練について

令和元年9月1日（日）午前9時15分 千代田小学校体育館において開催され、医師会41名、歯科医師会4名、薬剤師会9名、助産師会9名、自治会270名、静岡市13名、学校4名が参加し①実際の救護所テントの確認、②医療トランクの場所確認、③遺体安置置き場の確認、④トリアージデモンストラーションを行った。昨年の4例（火傷、早産、クラッシュシンドローム、外傷）に加え、歯科医師会、薬剤師会参加型の訓練を5例（顔面強打、階段転倒、腰痛、お薬手帳あり、お薬手帳なし）を増やし実施した。

（2）地域防災訓練（医療救護所訓練）事前連絡会について

【駿河区】日時：令和元年9月12日（木）午後7時15分 城東保健福祉エリア 参加100名

【葵区】日時：令和元年9月19日（木）午後7時15分から もくせい会館「富士ホール」 参加125名

各救護所の三師会（医師会、歯科医師会、薬剤師会）エリアマネジャーと地区支部長（市職員）が一同に会して連絡会が開催され、①災害時の医療救護体制について②医療救護訓練（12月1日（日））について③救護所単位での意見交換が行われた。

2. 協議事項

（1）千代田拠点救護所訓練の検証について

次回に向けていろいろな意見等が出された。暑さ対策問題、自治会を含め事前に講習会（担架搬送）・打合会を開催する。女性の診察プライバシー確保のため「保健室または簡易テント」が必要。トリアージの解説は自治会に対しても理解につながる。トリアージの実際の場所、遺体安置の場所等の確認はデモンストラーション終了後が望ましい。次回は駿河区で調整することが確認された。

（2）城東・東エリア（横内小、伝馬町小）の拠点救護所について

エリア拠点は横内救護所を拠点救護所（ファースト救護所）として開設することを確認した。

（3）大規模災害時を想定した検案等の対応について

会員に向け「大規模災害時の検案等」講演会開催に向けすすめていくこととなった。葵区・駿河区とも検案チーム10名程度に向け調整をすすめていくことを確認した。

(4) 12月1日(日) 医師会本部設置訓練について

本年も医師会館において医師会本部設置し、静岡市医療対策本部と連携した訓練をおこなう。

(5) 次年度の予算検討について

トリアージデモンストレーションに必要な模擬患者用の関係資材・機材を盛り込むこととなった。

次回開催日 12月18日(水)

令和元年度第3回危機管理委員会（災害対策）

令和元年10月10日（木）午後7時15分

静岡市静岡医師会2階 会議室

1. 挨拶

2. 報告事項

- (1) 千代田拠点救護所訓練について 資料1
- (2) 地域防災訓練（医療救護所訓練）事前連絡会について 資料2
- (3) その他

2. 協議事項

- (1) 千代田拠点救護所訓練の検証について
- (2) 城東・東エリア（横内小、伝馬町小）の拠点救護所について 資料3
- (3) 大規模災害時を想定した検案等の対応について
- (4) 12月1日（日）医師会本部設置訓練について 資料4
- (5) 次年度の予算検討について

令和元年度 危機管理委員会出席名簿

氏名	備考	出勤先
一般会員	< 8名 >	
小長井淳弘		大里西・エリアマネジャー
柴山 修介		富士見・エリアマネジャー
高橋 邦昌		医師会災害対策本部
千原 幸司		静岡市医療対策本部・統括 Co
南波 孝守		西奈南
早川 聡		西豊田・エリアマネジャー
望月 剛		静岡市医療対策本部
芳村 直		千代田・エリアマネジャー
理事	< 7名 >	
袴田 光治		医師会災害対策本部
三神 美久		富士見・エリアマネジャー
吹田 浩之	主務	静岡市医療対策本部
岡本 恭和	副主務	静岡市医療対策本部
森福 研一		長田西・エリアマネジャー
吉川 俊之		医師会災害対策本部
依藤 崇志		医師会災害対策本部
行政		
杉村 晃一	危機管理課 政策係長	
杉山 智彦	保健医療課 参事兼課長補佐	
オブザーバー		
笠原 英男	災害ボランティアコーディネーター	

資料1

令和元年度 千代田エリア医療救護所
 ー千代田小学校における救護所訓練 9月1日(日)ー

トリアージデモンストレーションのご案内

日時 令和元年 9月 1日(日)

午前9時受付 午前9時15分開始
 午前9時15分から午前11時頃まで

場所 千代田小学校体育館
 静岡市葵区沓谷五丁目47-1

日頃より自治会活動にご協力いただきありがとうございます。

この度、千代田小学校において行政（静岡市）、地区支部、学校、医師会、
 歯科医師会、薬剤師会、助産師会のご協力のもと合同で行う「トリアージ訓練」
 を開催いたします。初めての大規模な救護所訓練となりますので、お誘い合
 せの上、ご見学いただければ幸いです。

参加 連合自主防災会（自治会）、地区支部、静岡市、静岡市静岡医師会、
 静岡市静岡歯科医師会、静岡市薬剤師会、静岡市助産師会

持ち物 筆記用具（ボールペン等）、ヘルメット、軍手は不要になります

タイムスケジュール

9:00～ 受付開始

9:15～ 挨拶、訓練説明
 場所確認：救護所テント、遺体安置置場、悪天候時の救護所テント

9:45～ 模擬患者によるトリアージ訓練
 <症例>
 ①小児熱傷、②妊婦早産、③クラッシュシンドローム、④出血性ショック
 ⑤口腔内損傷、⑥ねんざ、⑦ぎっくり腰、⑧内服薬希望 お薬手帳あり、
 ⑨内服薬希望 お薬手帳あり、

11:00 訓練終了（予定）

協力団体：千代田連合自主防災会（自治会）、静岡市、地区支部、千代田小学校
 静岡市静岡医師会、静岡市静岡歯科医師会、静岡市薬剤師会、静岡市助産師会

②妊婦（早産） CASE 2 救護所⇒医師会対策本部 搬送先選定の協議	トリアージ 治療エリア・災害カルテ 非常通信訓練 D-STAR	市助産師会 依藤崇志 先生
③高齢者（圧迫、骨折）クラッシュシンドローム CASE 3 救護所⇒医師会対策本部 拠点病院へ搬送 静岡県立総合病院	トリアージ 非常通信訓練 D-STAR 担架 搬送車両	山本洋史 先生
④成人（外傷） CASE 4 救護所⇒医師会対策本部 拠点病院へ搬送 静岡県立総合病院	トリアージ 治療エリア・災害カルテ 非常通信訓練 D-STAR 担架 搬送車両	滝澤明憲 先生 望月久司 先生
救護所での処置、処方で対処の受傷者、受診者		
①口腔内（顔面強打） CASE 1	トリアージ（整形外科医） 治療エリア（歯科医）	芳村 直 先生 渋谷直志 先生
②ねんざ（階段転倒） CASE 2	治療エリア（医師） 治療エリア（薬剤師） 解説（薬剤師）	望月 剛 先生 石川滋彦 先生 石川滋彦 先生
③腰痛 CASE 3	治療エリア（医師） 治療エリア（薬剤師） 解説（薬剤師）	望月 剛 先生 貴田美和子先生 石川滋彦 先生
④お薬手帳あり CASE 4	治療エリア（医師） 治療エリア（薬剤師） 解説（薬剤師）	望月 剛 先生 佐藤芳憲 先生 石川滋彦 先生
⑤お薬手帳なし CASE 5	治療エリア（医師） 治療エリア（薬剤師）	望月 剛 先生 福田達也 先生

	<p>11:45 訓練終了</p> <p>参加者からの質問（回答：医師会・市担当者）</p> <p>終了挨拶</p> <p>* 医療関係者のみ意見交換 *</p>	<p>解説（薬剤師）</p> <p>石川滋彦 先生</p>
<p>12:30</p>	<p>医療関係者訓練終了</p>	

県中部各地で防災訓練

「防災の日」の1日、県中部の各市町でも防災訓練が行われ、自助共助の重要性にあらたに理解を深めた。

救護所でトリアージ

葵区

静岡市静岡医師会など地域住民ら約350人が参加した。医師らは住民が担架で運んできた患者役の参加者を熱傷や出血シヨックなどの症状から、治療の優先順位を判断する「トリアージ」で振り分けた。救護所を訪れた人が人に対し、薬剤師らが治療や投薬の状況を確認する訓練にも取り組んだ。

自助共助 理解深める



患者役の参加者(右)に病状を確認する医師(奥) — 静岡市葵区の市立千代田小

講師役の医師は「お薬手帳」の所有の有無が迅速な治療開始の鍵になると説明し、普段から手帳が複写を持ち歩いておくよう呼び掛けた。同医師会事務局の西條正基さん(44)は「災害時は住民にも傷病者の搬送に協力してもらおう場合がある。救護所での救命態勢を皆さんにも知っておいてもらうことが重要」との見解を示した。

ダムの役割 住民再確認

応について解説した。平常時と洪水時のダム水位の変化を写真とグラフでカラー、真



災害対策本部の運営訓練に取り組む職員ら — 牧之原市役所様原庁舎

牧之原

常設スペースで 災対本部初訓練 牧之原市では、市役所様原庁舎で市職員が災害対策本部の運営訓練を行った。市は本年度から、災害対策本部のスペースを同庁舎4階に常設。今回は常設となつてから初めての訓練で、被害情報の収集から対応策の意思決定までの流れを確認した。本年度導入した「災害等情報システム」も運用し、各地区の被害状況をモニターに映し出して情報を共有した。

ドローンで情報伝達 藤枝

藤枝市のメイン会場 声器を搭載したドローンによる情報伝達 市の市立藤枝中では、拡

吉田

消火や応急救護 地域住民が学ぶ 吉田町川尻区では川尻会館で、地域住民が確認できた。新システムの運用に関して、は使いこなせるよう、システム改修と訓練を両輪でやっていく必要がある」とした。 消防団と協力し、バケツリレーや水消火器による消火訓練に汗を流した。応急救護訓練では、町の保健協力員らが講師となり、三角巾を使った応急手当の手法を教えた。川尻区自主防災会によると、昨年より約300人多い2040人が参加した。担当者は「頻発する自然災害で、防災意識が高まっている」と話した。



消火訓練に臨む地域住民ら — 吉田町の川尻会館

伊豆の国で来月「バル&バイ」開催 伊豆の国市商工会は10月4〜10日、市内72店舗が参加するイベント「第4回伊豆の国バル

令和元年度 地域防災訓練（医療救護訓練【12/1】）事前連絡会

【駿河区】

日時：令和元年9月12日（木）午後7時15分から

会場：城東保健福祉エリア 第1研修室

【葵 区】

日時：令和元年9月19日（木）午後7時15分から

会場：もくせい会館 「富士ホール」

次 第

- 1 開 会 . . . 保健医療課
- 2 挨 拶
 - ・ 静岡市医療救護本部静岡支部長 . . . 保健所長（保健予防課長）
 - ・ 静岡市静岡医師会長 . . . 袴田会長
 - ・ 静岡市静岡歯科医師会長 . . . 片山会長
 - ・ 静岡市薬剤師会長 . . . 秋山会長
- 3 内 容
 - (1) 災害時の医療救護体制について . . . 保健医療課
 - ア 組織体制（医療救護本部、災害医療対策会議、静災対）
 - イ 医療救護体制（医療救護施設の区分、患者搬送体制、医薬品の調達、ドラッグストアとの協定の締結）
 - ウ 災害時透析医療体制
 - エ 災害時歯科保健対策
 - オ 医師会、歯科医師会、薬剤師会の役割
 - （千代田小トリアーシ訓練（9/1）DVD） . . . 吹田医師会副会長

カ 遺体安置所における検案等 警察

【質疑応答】

(2) 医療救護訓練 (12月1日(日)) について

- ア 実施計画 保健医療課
- イ 救護所訓練・情報伝達訓練
- ウ 透析医療機関治療可否情報伝達訓練
- エ 災害医療対策会議 (静岡支部) 運営訓練
- オ 医薬品調達訓練 (ドラッグストアとの連携訓練) 生活衛生課
- カ 各病院での訓練 (※実施する場合) 各病院

【質疑応答】

(3) 救護所単位での意見交換 EM など

- ・エリア内で訓練を実施する救護所の選定
- ・訓練当日の流れ、訓練内容 (集合時間、集合場所を含む)
- ・訓練で使用する消耗品 (トリアージタグ、手袋等)

(4) その他 (連絡事項等)

4 総 評 千原統括災害医療コーディネーター

5 閉 会 保健医療課

◎ 令和元年度 地域防災訓練（救護所訓練）実施予定【葵区】

エリア	拠点	救護所	集合時間	訓練内容
城西・北	◎	安西小学校	午前8時45分に 地域集会室	各エリアの確認。災害時医療用セットの内容確認
		番町小学校	午前9時	今後検討
城西・南	◎	新通小学校		トリアージ場所の確認。受付場所、待機場所の確認。備蓄用品の確認。水の確保、手段の確認
城東・東	◎	横内小学校	午前9時に校門前	のぼり旗を立てる。トリアージエリア等の設定。災害時医療用セットの内容確認等
城東・西	◎	葵小学校	午前8時45分に ピロティ前	今後検討
	◎	安東小学校	午前9時	トリアージ訓練、搬送訓練、様々な状態の患者への対応等、今後自治会と調整
麻機	◎	城北小学校	午前8時45分に 正門前	救護所設置。トリアージエリア、緑エリア、黄エリア。トリアージ訓練
		竜南小学校	11/24実施	トリアージ導入訓練（トリアージ訓練は来年度以降）
千代田		千代田東小学校	午前9時	トリアージ訓練
長尾川	◎	西奈南小学校	午前9時に中庭	トリアージ訓練
美和	◎	安倍口小学校	午前8時45分	救護所テント位置確認。受付場所、トリアージ場所の確認。災害時医療用セットの内容確認等
賤機	◎	賤機南小学校	午前8時45分に 正門前	救護所確認。資機材の確認。意見交換
服織	◎	服織小学校	午前8時30分	救護所訓練（テント張り、受付、トリアージエリア、災害時医療用セット搬出）、受付からトリアージの流れ確認。医薬品調達訓練

◎ 令和元年度 地域防災訓練（救護所訓練）実施予定【駿河区】

エリア	拠点	救護所	集合時間	訓練内容
小鹿豊田	◎	西豊田小学校	午前8時45分	テント設営、設置場所、動線の確認、トリアージ模擬訓練、自主防への協力内容の確認
大里中島	◎	大里西小学校		トリアージ訓練等、今後検討
八幡山大里 高松・北	◎	中田小学校		テント設置等。今後検討
	◎	森下小学校		トリアージ、設置場所の確認
八幡山大里 高松・南 大谷久能	◎	富士見小学校	午前8時45分に 南校舎1階会議室	トリアージエリア、テント。緑、黄、黒タグの場所決定。ドラッグストアとの医薬品調達訓練
		大谷小学校	午前9時	テント等設置場所、トリアージ流れ、ドラッグストアとの訓練、医療用セットの確認、病院への搬送、萩の里との連絡、貯水槽確認
長田	◎	長田南中学校	午後1時	トリアージエリア、トリアージチームなどの確認
丸子	◎	長田西小学校	午前9時	トリアージ訓練等、今後検討

エリア別救護班名簿

2018/10/30

エリア	救護所	人口	EM	外科系	医療機関名	所在地	代表者				
城東・東	◎横内	12,843			石川眼科医院	葵区上足洗一丁目9-32	石川 浩平				
								後藤 恭孝			
							上足洗内科クリニック	葵区上足洗一丁目2-35	八木 俊輔		
					○	○	かみあし整形外科ペインクリニック	葵区上足洗一丁目2-38	杉山 直幹		
							こどもクリニックみなと	葵区上足洗二丁目4-10	湊 晃子		
							第一駿府病院	葵区沓谷一丁目30-20	溝口 博美		
									溝口 知裕		
						○	竹内形成外科医院	葵区緑町4-8-1	竹内 和彦		
						○	トモノ医院	葵区東鷹匠町24	伴野 隆久		
							南波眼科	葵区東鷹匠町5-31	南波 久斌		
									南波 藍子		
						○	広瀬整形外科	葵区西千代田町10-32	広瀬 和久		
							内科循環器科星野医院	葵区上足洗二丁目11-45	星野 恒雄		
							みたけ内科循環器科クリニック	葵区東鷹匠町4-10	三竹 啓敏		
							宮城島耳鼻咽喉科医院	葵区上足洗二丁目7-8	宮城島正和		
						○	脇理一郎クリニック	葵区緑町5-3	脇理一郎		
			○伝馬町	8,555				あおばこころのクリニック	葵区鷹匠三丁目17-6	坂ノ上政綱	
								大石内科循環器科医院	葵区鷹匠二丁目6-1	大石 達夫	
							○				大石 恒夫
									かげやま医院	葵区相生町9-5	影山 慎二
						木村クリニック	葵区鷹匠一丁目12-8	木村 聰			
								木村 慶子			
					○	肛門科 三枝クリニック	葵区栄町1-1	三枝 純一			
					○			三枝 直人			
						佐野ヒフ科クリニック	葵区鷹匠一丁目11-15 MIC新静岡1F	佐野 勉			
						しずおか在宅診療所	葵区栄町3-1 あいおいニッセイ同和損保静岡第1ビル	白 昌善			
						静岡消化器科クリニック	葵区鷹匠一丁目12-1	請川 淳一			
						静岡睡眠メディカルクリニック	葵区伝馬町9-4 一瀬センタービル2F	松下 兼弘			
					○	静岡レディースクリニック	葵区日出町10-3	内田 律子			
								内田 玄祥			
				新静岡たにぐち眼科	葵区鷹匠一丁目1-1 新静岡セノバ5階	谷口 秀隆					
				TOMIMATSU女性医院	葵区御幸町9-9	富松 淳子					
			○	○	司馬医院	葵区栄町2-7	司馬 立				
				○		司馬 速					
				しば内科医院	葵区伝馬町8-1 ｷﾝﾎｰﾚ'6階	柴 千佳子					
						柴 正記					
				田中消化器科クリニック	葵区音羽町8-3	田中 孝					
						小島 紘一					
						村田美重子					

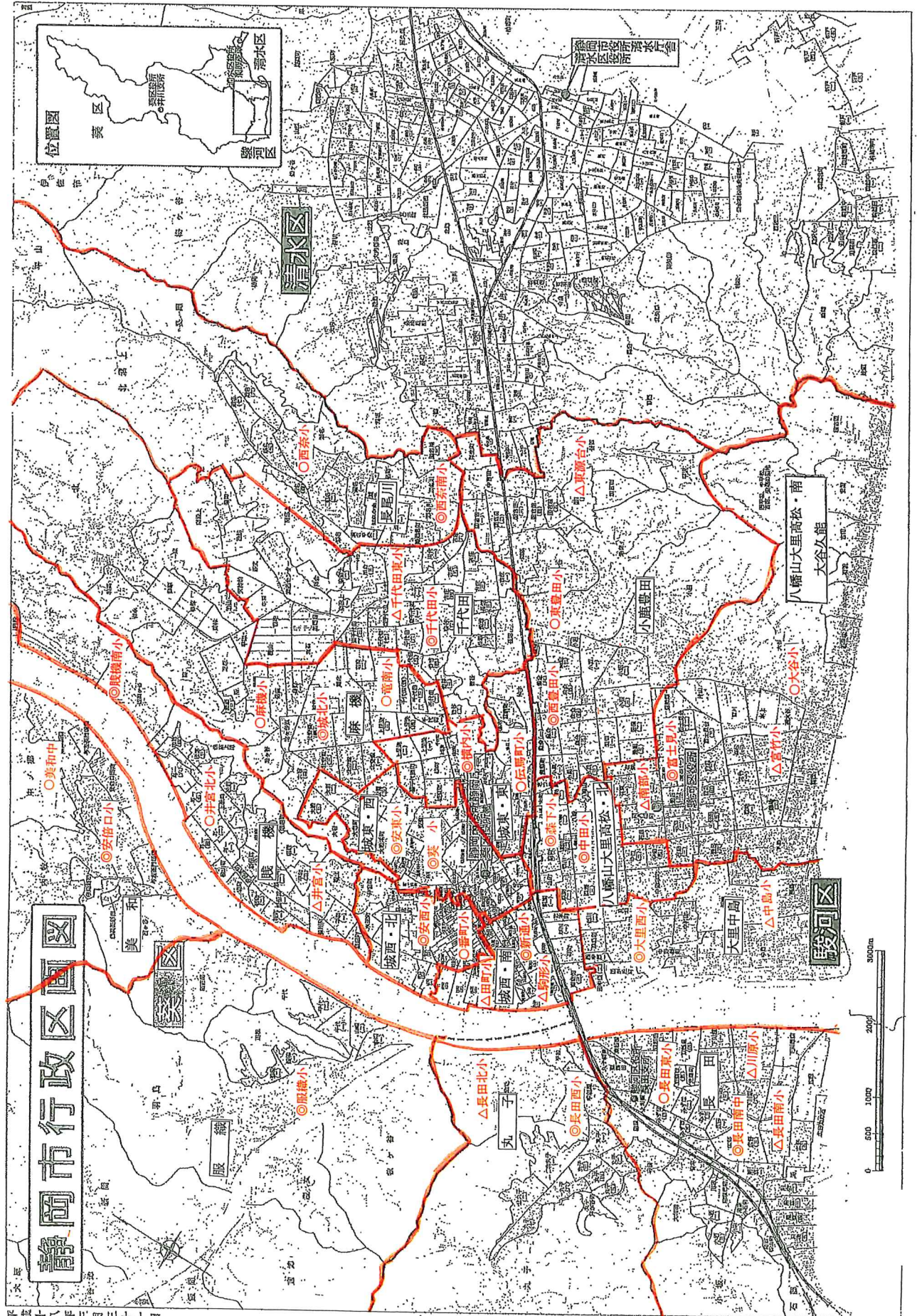
				本田眼科医院	葵区紺屋町8-6	本田 博
			○ ○	水谷痛みのクリニック	葵区鷹匠一丁目11-15 MIC新静岡2F	水谷 彰仁
			○			白川 香
			○			白井 要介

学区人口は平成30年6月30日現在の住民基本台帳による。

2018/9/20

医師会救護所

平成30年10月11日作成



平成十八年三月三十一日

静岡市

- ◎ 拠点救護所
- 救護所①
- △ 救護所②

医師会本部設置訓練

平成30年12月2日(日) 午前9時
静岡市静岡医師会災害対策本部

- 9:00 D-STAR・アマチュア無線による非常通信訓練 開始
(各救護所、各医療機関情報の収集)
・事務局職員が交替にて非常通信訓練の情報を把握
(非常通信対応…小澤、鈴木、森田、小林 サポート…西條)
・受信者が、交替後に受信した訓練情報用紙をホワイトボードに貼る。
- 9:30 医師会本部・情報収集(実地)
- (1) インターネットによる情報確認訓練
①EMIS(DMAT状況)ログイン 別紙
②FUJISAN(救護所状況)ログイン 別紙
③しずみちinfo
- (2) 救護所・医療機関情報を市医療対策本部に送信(iPad)
9:30 10:00 11:00
- (3) 衛星電話wifi環境の接続訓練(iPadにて動作確認)
①wifiログイン 別紙
- (4) 衛星電話(送受信訓練)
例1: 衛星電話→携帯電話、一般電話
080-1234-5678「頭の0を除いた加入者番号」
00-81-8012345678#

例2: 衛星電話→衛星電話
881-623463453(清水医師会)
881-623463454(清水医師会)
00-881-623463453#

例3: 固定電話→衛星電話
010-870-772581684(静岡医師会)
- ・清水医師会(事務局柴山・井田)
電話番号 00+881+623463453
00+881+623463454
- ・静岡市立静岡病院
00+870+772581751
- (5) 災害時優先電話 054-245-6035
(6) D-STAR ID-80 静岡430(非常運用)
自動バッテリー供給システム
(7) デジタル防災無線
(8) 非常電源装置「エネポ」(非常運用) 始動確認
(9) 非常用発電機(低圧LPガス) 始動確認
(10) LEAF給電
(11) D-STARの非常運用について(危機管理委員:早川聡先生)
(12) FUJISANにて透析医療機関情報の確認(訓練運用)
- 10:30 静岡市医療対策本部「静岡市保健所」視察
- 11:00 非常通信訓練終了
医師会本部に戻り備蓄食料の試食
- 11:50 撤収(片付け)
12:00 訓練終了